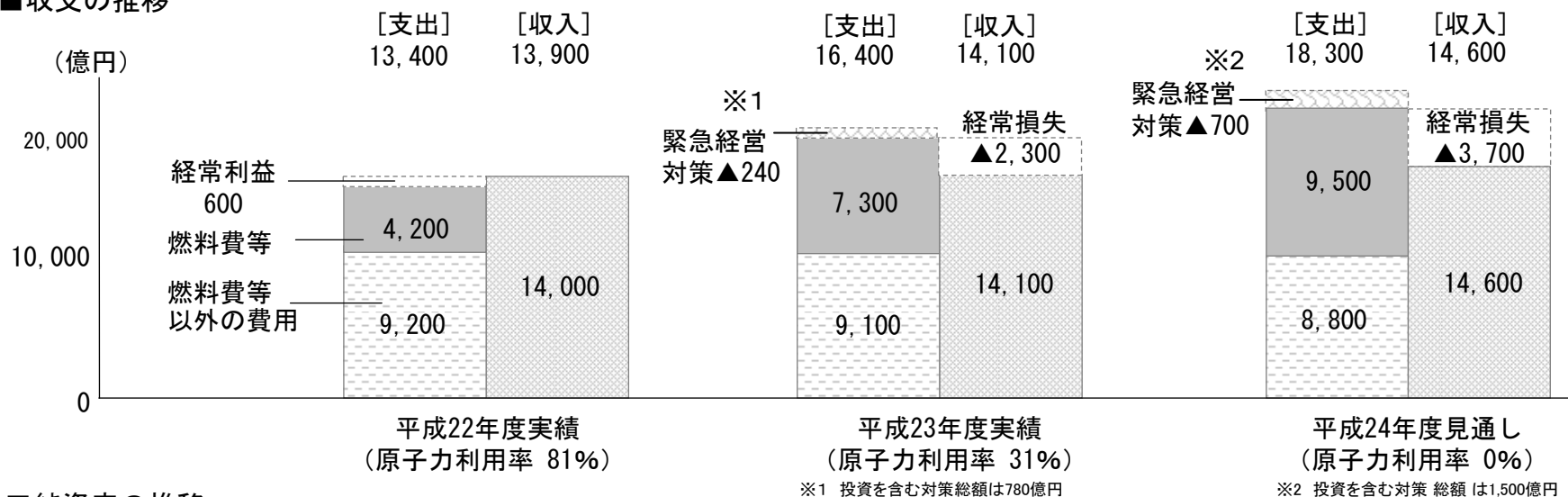


当社の効率化と燃料費等の増による収支・財務状況

- 原子力発電所停止に伴う燃料費等の費用増大により財務体質が急激に悪化しており、現行の電気料金水準を維持したままでは、純資産が資本金等を下回り、資金調達にも支障をきたすおそれがあります。
- 当社としては、緊急経営対策によるコスト削減と純資産の取崩しにより、可能な限り現行料金を維持してまいりましたが、もはやこれ以上の対応は困難と判断し、今回料金値上げを実施させていただくことになりました。

■ 収支の推移



■ 純資産の推移

